

平成 30 年度 文化芸術振興事業予算の概要

文化芸術課所管事業

総額 455,796 千円

1 野外彫刻ながのミュージアム

2,873 千円

豊かな自然や文化遺産に恵まれた環境の中で、彫刻の持つ芸術性と社会機能を生かした新しい都市空間作りを目指し、昭和 48 年に「長野市野外彫刻賞」を創設した。この受賞作品を市内の公園、広場、公共施設に設置し、長野市を彫刻の街として、都市環境に文化の香りを加える。

(1) 運営 昭和 48 年から平成 8 年度まで、協賛各社及び学識者で構成する「長野市野外彫刻賞運営委員会」で実施、平成 9 年度からは長野市の事業として実施

(2) 実績 149 点設置（平成 29 年 3 月 31 日現在）

主な事業

- ・写真コンテストの実施と巡回展（6 回予定） 144 千円
- ・野外彫刻めぐり（6 回予定） 30 千円
- ・管理委託、維持補修費 ほか 2,699 千円

2 文化芸術振興審議会

172 千円

「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例」に基づき、長野市文化芸術振興計画の審議など長野市の文化芸術振興について審議を行う。（任期 平成 31 年 8 月 31 日まで）

主な事業

- ・審議会の開催（2 回予定） 172 千円
- ・子ども文化芸術賞の選考 0 千円

3 東部文化ホール管理運営

14,931 千円

文化芸術に関する活動及び交流の場を提供するとともに、文化芸術活動を総合的に支援し、もって文化芸術の振興に資するため平成 22 年 4 月開館

多目的ホール（326 席）、練習室 1～4（38～16 m²）、柳原公民館・柳原支所との複合施設

主な事業

- ・ホールの運営・維持管理 14,931 千円
- ・自主事業（ロビーコンサートなど） 0 千円

4 中条音楽堂修繕

598 千円

音楽活動及び交流の場を提供し、もって地域の文化の向上に資するため開館（平成元年 1 月）

旧小学校体育館を改修した多目的ホール（250 席）

主な事業

- ・音楽堂の運営・維持管理（指定管理） 0 千円
- ・仮設トイレ賃借料ほか 598 千円

5 街角に芸術と音楽があるまちづくり

7,692 千円

善光寺御開帳期間中に開催した「日本一の門前町大縁日」により機運の高まっている市民による文化芸術と地域の伝統芸能の披露を継続し、街中に文化芸術のあふれる街づくりを進めることで、市民による文化芸術活動の更なる推進と交流人口の増加を図る。

主な事業

- ・第4回表参道芸術音楽祭 4,391 千円
ステージ発表 4 月 28～30 日、5 月 3～5 日 展示発表 4 月 28 日～5 月 5 日
T O i G O 広場、生涯学習センター
- ・街角アート&ミュージック 2018 3,301 千円
6 月～11 月、全 12 日間、長野駅前、善光寺境内、南千歳町公園など

6 子どものための文化芸術プログラム

1,998 千円

親子のコミュニケーションを深め、絆を強める機会としての芸術鑑賞の機会を提供し、子どもたちが豊かな心と感性を育み、文化芸術に対する関心を高めるとともに、鑑賞体験を通して、将来の本市の文化芸術活動の担い手を育てるため、平成 24 年度から親子芸術鑑賞会などを開催

主な事業

- ・小学校 6 年生招待芸術鑑賞会（劇団四季こころの劇場） 1,221 千円
11 月 1、2 日 長野市芸術館メインホール 3 公演
- ・児童合唱団ワークショップ、団体活動補助（5 団体） 777 千円

7 長野市芸術館運営事業

378,865 千円

長野市文化芸術振興財団が指定管理者として長野市芸術館の運営管理を担っている。

長野市芸術館は「育む」「楽しむ」「創る」「つなぐ」という 4 つの役割をもつ、長野市の文化芸術の拠点と位置付けられており、貸館のほか、各種文化事業を実施していく。

主な事業

- ・長野市芸術館指定管理料 341,200 千円
- ・光熱水費等 30,165 千円
- ・維持修繕的工事費 5,000 千円
- ・庁用用具費（傘立てほか） 2,500 千円

8 セイジ・オザワ松本フェスティバル スクリーンコンサート事業

2,000 千円

国際的音楽祭である同フェスティバルのスクリーンコンサートを長野市で開催することにより、本市の文化芸術の振興を図るとともに、松本市との連携を深め、両市のさらなる活性化につなげるため、平成 26 年度から実施している。

主な事業

- ・スクリーンコンサートの開催負担金 2,000 千円
8 月 31 日 長野市芸術館リサイタルホール

9 芸術文化振興基金活用事業

8,523 千円

市民の自主的・自発的な文化芸術活動の助成及び広く市民に芸術文化が享受される諸事業を実施して、地域に根ざした芸術文化の振興を図る。

- (1) 長野市芸術文化振興基金 昭和 62 年設置、H30.3 月末残高 254,915 千円
- (2) 自主事業の実施
- (3) 助成事業の実施

主な事業

- ・基金運営委員会の開催（4 回） 285 千円
- ・第 28 回長野市風景画展 833 千円
平成 31 年 1 月 12 日～20 日 長野市芸術館展示サロン他
- ・第 54 回長野市文化芸術祭 700 千円
5 月 19、20 日 長野市芸術館メインホール他
- ・第 28 回長野市民演劇祭 1,800 千円
9 月 1、2 日（中学校公演） 勤労者女性会館しなのき
31 年 2 月 9、10、16 日（一般公演） 長野市芸術館アトスペース
- ・わが街ながののアート探訪（4 回予定） 55 千円
- ・ハートフルコンサート負担金 200 千円
- ・北信美術展負担金 800 千円
- ・県書道展負担金 50 千円
- ・芸術文化振興基金助成金 3,800 千円

10 ながの音楽フェスティバル支援事業

30,000 千円

長野市芸術館の開館に伴い、長野市から発信する夏の音楽フェスティバル（アートメントNAGANO2018）事業への補助

主な事業

- ・アートメントNAGANO2018 負担金 30,000 千円
7 月 7 日～16 日 長野市芸術館ほか

11 芸術家滞在事業

1,000 千円

自然豊かな中条地区に芸術家が一定期間暮らし、住民との交流を通じて創造的な活動をし、地域の活気と芸術への関心を高める。

主な事業

- ・中条アーティスト・イン・レジデンス 2018 1,000 千円
滞在期間 8 月 31 日～11 月 8 日 2 組 3 名

12 伝統芸能継承事業

7,144 千円

次世代への伝統芸能の継承と世代や地域を超えた交流を目指し、地域への愛着を深め、ふるさと回帰を図るとともに、にぎわいづくりによる交流人口の増加につなげる。

主な事業

- ・ 第2回ながの獅子舞フェスティバル 4,144 千円
5月3日 善光寺表参道、長野駅善光寺口駅前広場 市内の獅子舞の披露他
- ・ 伝統芸能継承事業補助金 3,000 千円
補助率 2/3 上限 10 万円
- ・ 伝統芸能団体調査 0 千円

13 その他

0 千円

- ・ 展示パネル貸し出し 700 円/枚/日（減免あり）
- ・ 長野地域連携中枢都市圏連携事業 文化芸術情報提供事業
- ・ 伝統文化親子教室事業（文化庁直接補助、申請 14 団体、4,746 千円）
- ・ 東日本鉄道文化財団 地方文化事業支援
（浅野神社神楽奉納獅子舞保存・育成事業、1,300 千円）